

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和 4年 3月 5日

事業所名

放課後クラブ ビサイド

項目	チェック項目	はい				工芸している点	改善や改善すべき点を踏まえた 改善計画又は改善項目
		はい	まあまあ	いいえ	不明		
基本情報	1 利用者が指導員・職員等と関係が良好である	5					
	2 職員の配置数は適切である	5					
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の取組が適切に行われている	5					
	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	5					
	5 保護者等向け啓発活動を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5					
	6 この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開している	5					ホームページの活用を検討している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			5			第三者委員会の立ち上げを検討
	8 職員の更迭の向上を行うために、研修の機会を確保している	5					社内研修を行ない、社外研修も計画している
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや成長を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5					
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1				
適切な支援の提供	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5					
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5					ソーシャルスキルトレーニング(社会性スキル)トレーニングを毎日実施しながら行っている。
	13 平日、休日、夏休み期間に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5					細かい活動計画を作成している。支援員の配置をしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別指導と集団活動を適宜実施しながら放課後等デイサービス計画を作成している	5					
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5					細かい活動計画を作成している。支援員の配置をしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5					朝の朝礼で、申し合わせ事項を伝え、支援の工夫工夫している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることとを徹底し、支援の記録・改善につなげている	5					申し合わせ事項を記入している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5					
	19 ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	5					
	20 障害児福祉支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	5					
関係機関・関係者との連携	21 学校との連携共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確保等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	2				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えている	1	1	3			保護者からは聞くが、医療機関との連携までは進んでいない。
	23 放課前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で連携共有と相互理解が図れている		2	3			一部、児童発達支援事業所と連携している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する児童、その後の支援内容等の情報を提供している	5					本年、初めて高校卒業生がいる。しっかりと情報を提供している。
	25 児童発達支援センターや児童障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4				しっかりと、連絡をとってほしい。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのある子どもと若者の交流がある			5			コロナ禍において、なかなか交流が出来ない
	27 《地域自立支援》協議会等へ積極的に参加している			5			市内の協議会に参加していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5					送迎時、保護者との連携をとっている。必ず、施設での様子を伝える。
	29 保護者の対応力の向上を助ける観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	3				双方で利用者の気になった案件は、伝えるようにしている。
	30 運営規程、支援の内容、利用費負担等について丁寧な説明を行っている	5					契約時に運営規定・施設利用規定を説明している。
保護者への説明責任	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5					その態度、対応させて頂いている。
	32 父母の会の活動支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			5			コロナ禍において、開催が出来ない。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5					苦情担当が迅速に対応する体制が出来ていない。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2				会報は発行していないが、常に情報は発信している。
	35 個人情報に十分注意している	5					個人情報には十分気を付けている。
	36 障がいのある子どもや保護者の意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5					十分、意識高いから注意している。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っている	1	4				情報発信している。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、応急処置マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知している	5					策定して周知徹底している。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5					
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5					社内研修で3ヶ月ごとに行っている。
事業所等の対応	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し同意を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5					個別計画にも記入して、保護者に説明している徹底している。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき適切な対応がされている	3	2				アセスメントに記載されている事項を確認し、職員内で周知徹底している。
	43 人やリフト等事例を作成して事業所内で共有している	5					一人、週1〜2枚以上を目録